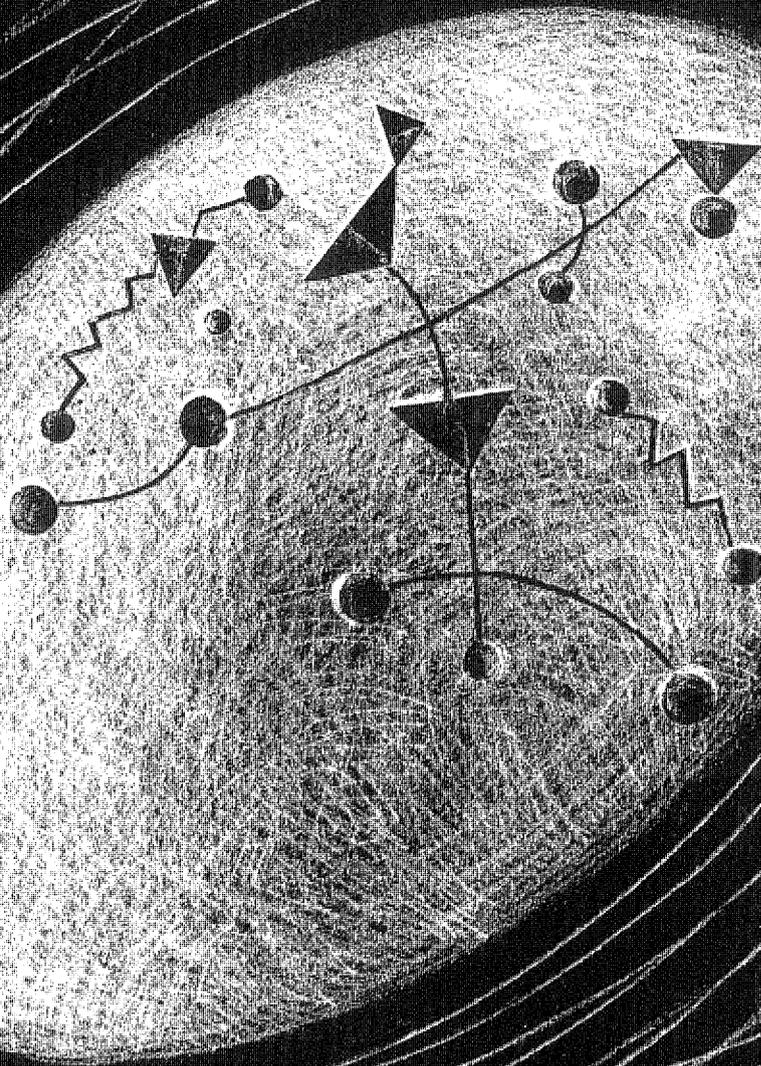


# JCD

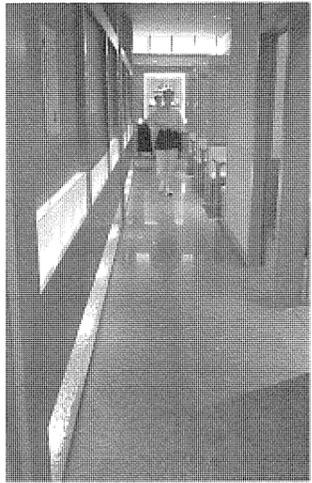
## Kansai

2004.3.Vol.55

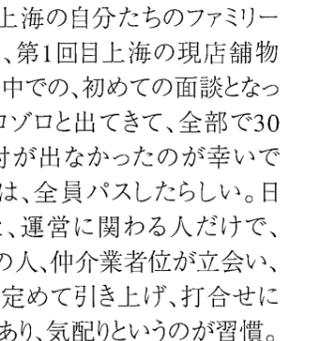




上海・浦東地区で、「日本料理店(120坪)を開店したい」と、オファーを受けたのは、2003年5月頃でした。クライアントは15~18年前に、神戸大学へ留学、その後、日本企業へ就職し、現在、昭和電工の100%子会社、商工通商上海の総経理をやっているが、ばり屋の周さんだった。ある日突然、18年ぶりの連絡でびっくりしたものだ。接点といえば、彼が、大阪北新地で皿洗いのアルバイトをやっている時に、何かと声をかけ、どうやらチップをあげた事もあるらしい。彼はまだ学生で、何だかさえない中国人でした。こちらはといえば、景気のいい最中、苦学生の心に何か残ったのか、恩返しの意味もあったのでしょうか。



信頼できる人間だと、上海の自分たちのファミリー全員に説得し終えた6月、第1回目上海の現店舗物件にて、家族全員集合の中での、初めての面談となった。物件の貸主側もゾロゾロと出てきて、全部で30人位だった。一人も反対が出なかったのが幸いでした。私への人物評価は、全員パスしたらしい。日本では、財布を握る人と、運営に関わる人だけで、たまに銀行かリース会社の人、仲介業者位が立会い、それも、一定の基準を見定めて引き上げ、打合せに深入りしないのが常識であり、気配りというのが習慣。地方でも、たまに両親がご挨拶に見える(本当は第一印象の人物評価)くらいだ。



中国ビジネスは、事前知識無しのおっつけ本番だった。「発注・サンスペース」に異議無しは、暗黙の了解がなせる中国流の習慣? 周さんとの、絶対的信頼関係が列席した上海人の肌で、感じ取ってもらえた結果だと思っているが、振り返ってみると、こちらも何の緊張感や、不安感、かけ引きがなかったのが、結果オーライにつながった。対立するものがなかったからだと思う。

上海で仕事ができる。実績が残る。その喜びと期待が先で、どんなコンセプトでやるか、本当はそちらの方が、正直心配だった。「成功させてあげないと」と言う責任意識の方が強かった。何せ、請負がうけてまけるですから、覚悟がいる。特に上海での経験がないのだから。しかし、中国ビジネス上においては、色んな事柄から発生してくる日々のトラブルは、日本国内や中国にいる日本人から、嫌でも入ってくる。上

海においても、日本人同士が集まれば、「中国人にやられた」と新しい体験談がどんどん加わって来て、そして拡まる。これは“ケンカ”と一緒に、両方に言い分がある。こちらが悪いとは認めないわけだ。中国で仕事を続けるのなら、日本人同士集まって、慰め合わず、中国人と対立した悪口ばかりをおかずしないで、中国人とオフにおいても、出来るだけ付き合う方が、トラブル回避になって、中国に溶け込める早道である!これが「コツ」だと思った。日本人同士のことは大方わかるわけだから。そうする事で、どんどん、中国人でこちらに必要な人を紹介してくれる。なぜなら“ただ”だから。「この人脈こそが財産だ」とあまり固守しない。現金そしてお金が第一。明日の確約された100万円より、今日の1万円の方が大切で、唯も躊躇せず1万円の方を取る。これが理解できれば…。逆に、お金に対してシビアに言っても気にしないわけだ。「お金のことはイヤらしい」と



言わずにいたり、追加やサービス、好意に対しても、はっきり言わなければ関係ないとされる、これが常識。周さんが、日本の商習慣や、気質を知っていたとしても、上海に帰ったら適用されない。上海にいたら、上海に従えだ。

設計契約の1/3づつ3回分は、前金で集金しながら、仕事を続けた。これは契約時に確認する重要事項の一つ。普通最後の1/3残金はもらえない。そう。日本では、設計契約書は、そう役に立たない印だけのものだが、中国は、書いたものは相当効力を発揮するらしい。江戸時代の金貸しの証文みたいな感じだろうか? 上海にいる我々仕事関係の日本人とグループからも、新しいタイプの日本人に出会ったと評価された一つに、投資計画・回収計画・収支から、メニュー・サービスに至る、全体コンセプトについて、はっきり決まるまでは、設計にかからない。と“一喝”したこと。(中国事情を知らない強味?)これが後々、尾を引くことになるのだが、設計そのもの

にお金を払う習慣がもともとないのだから、ファミリーの総意を取り付けるのは所詮無理な事。

しかし、私のその“一喝”でどうもすべてを任せる事に決まったらしい。自分たちの夢を実現させてくれるのだと。それから順次、スケジュールをこなして行く訳だが、ショップネーミングの候補、何案か出して、使わないものは知り合いに売るそうだ。ニューリッチの上海人に聞いた話だが、五つ星ホテルハイアットの建設・設計コンペ・作品・落札以外のビル外装デザインが流れてよく似たビルが、あちらこちらに建っている。「これ、何も不思議な事でないよ」と…。今では変に納得。

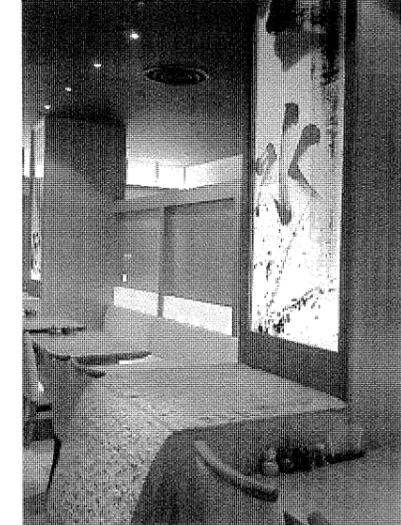
レイアウトに入る段階にやってきたが、料理長が決まらない。人間同士のぶつかり合いだから、あれはダメ、これもダメ、なかなか決まらない。(結局こちらで紹介した)厨房スペースは空白で、プランに入ったわけだが、独断でどんどん進めないと、人が最後まで決まらない。工事完了が遅れるのが通常だけに、リハーサルの日々はまったく取れない、ぶっつけ本番でオープンになる。それもあまり気にしない。

2~3ヶ月したら慣れるからといった感じ。ただこの店舗の客は日本人と外国人(上海にきている)だからと、接客用語、接客等をかなり強引にさせた経緯があった。キビキビやらないのがパート達。店員もそう。怒鳴らないと聞かない。理屈が多いので、やはり、日本人が直接使うのは難しい事と実感した。

デザインレベル自体は、日進月歩している上海ゆえ、まったく日本国内でのデザインレベルとは差別出来ない。むしろ、何でも受け入れる上海気質。いくらレベルが高くても、さすが吸収力はすごい。内装材料、資材は、ほとんどのものが入手できる。物価は日本の1/3、石材、竹、天然のものは1/5くらい。ただし、日本と違って来てくれないので、出向いて注文する。どこに何があるかがわからないと話にならない。資材店に入っても、日本人の影がチラホラ見え、最終に日本人が買うとわかると価格は倍になる。

スケッチした照明器具の数は、その日のうちに照明屋さんのカタログの新製品に発表されてしまうから、もう、あいた口がふさがらないとはこの事だ。究極は、私共のこの苦勞して作った店も「3~4ヶ月したら同じか、そっくりな店が開店するよ…」と笑っていた。

厨房器具は全て別注で作る方が安い。ぜいたく品とされる洗浄器等も、人件費の方がはるかに安いので不要。たとえば、厨房スタッフ、1ヶ月1日8時間で、8,000円位。ホールスタッフ5,000~7,000円。店長でも、15,000円程度。オペレーションの指示系統が、人数が多だけに徹底しない。これからはサービス教育産業が、ビジ



**FLOOR PLAN**

設計データ	主な仕上材料
工事種別: 新装工事	床: 御影石貼 座敷席 畳敷き
床面積: 345.16㎡	天井: E P 塗装 一部竹貼り
客席数: 124席	壁面: 珪藻土
工期: 2003.6月~8月	腰壁: 突板貼り

ネスになるだろう。内装工事費は、上海の日本企業の工務店に依頼すると、日本の30%程度安い。工事監理だけ日本人に頼んで、施工別だと、MAX50%程度安くなる。全て上海人に頼むと、日本価格の1/3で出来る。そんな感じ。むしろリスクをどうお金に換算するかは、自己責任となる。工事職人は日本の15年位前の感じ。工事変更は何の心配も要らないがいい仕事は無理。

いよいよ、開店準備段階に入って、細かい物(靴べら、コート掛け、テーブル番号、傘立て、テーブルコーディネート、ユニホーム、レジ廻り)全て例の一喝以来頼られて何もしない状態。これからは、一番しんどい仕事が始まった次第です。

オープン後の業績においては、大成功。800万前後の月商で充分お金は残る計算と一安心しながら、利益はどうしているのかは分からない。多分、これからどんどん出店して行く事と推察される。工事において許認可(ガス・水道局・消防署・保険所等)問題は、一本化していないため、日本人では出来ない。現地日本人でも相当不利益をこうむっている。家主も、又貸しが多い(土地は国のもの)から、途中の人が、公安局の人で力のある人が出てきて、突然退去を命ぜられるから、強い“コネ”がないと、おちおちやられない事になる。やみくもに、中国に進出を計ると、先方で“カモ”が来ると、待ち構えている事を重々忘れないようにと、親しくしている上海人に忠告された。

大きなチャンスと“夢”が叶う、上海の魔性の魅力が潜んでいる。これがビジネスマンの皿を熱くする。習慣を守り、人との絆・誠意が認められれば、人間同士、どこの国も変わらないだろう。後は、国独特のシステムに精通すれば、安全航海できるのではなかろうか。最後に、会社を立ち上げて、もし、撤退を余儀なくされたら、日本と違い違約金が果たせられる。日本に帰っても弁護士を通じて請求に来て逃げられない。こんな上海でした。

株式会社 サンスペース  
森田 清隆

# Working Now

## 美的空間とプロの技

感性を刺激する空間がある。それは、個性のみが際立っただけの空間であったり、クラシカルな歴史を感じる佇まいだったりする。そんな空間志向が高まる昨今、デザインの本質を問う感がある。

デザインとは、単に視覚的に訴求する要素を付加する事ではなく、使い手とモノとの間に五感交流が芽生える要素がデザインだと思う。

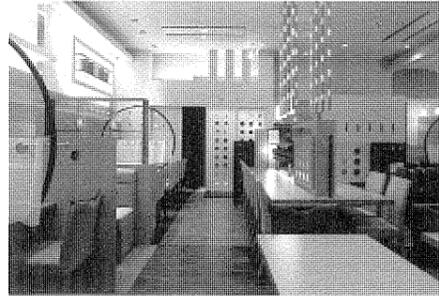
それには、デザイナーとしての知識・見識・思想・社会風潮から来る流れの取り入れ方が五感を触発する美的空間のポイントになる。

デザイナーの役目としては、美的空間の時代のサイクルも10年対応のロングサイクルが必要である。

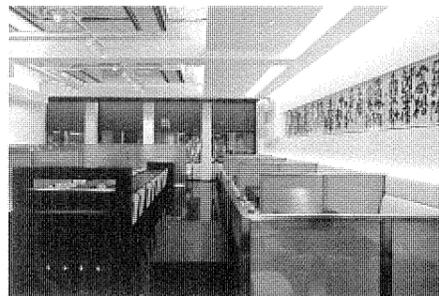
それがオーナーの審美眼をうならせるプロの技。

但し、プロに大切なのは謙虚さと矜持とが備わっているのが、進化するデザイナーの力量だと思う。

(有)マド・インテリアデザインオフィス 長尾孝雄



京の洋食屋  
モレット札幌店



京おばんざい料理  
杏庵札幌店



京町家  
すいしん西院店

## 新入会員です。皆さんヨロシク!

初めまして、15年に新しく入会させて頂きました。今後とも宜しくお願いいたします。

私はこれまで神戸市を中心とした再開発事業の仮移転の仮設店舗の設計・施工を行ってきました。やはり時代の流れと共にグレード・仮設店舗の役割が変わりつつあります。昔は、簡易な建物で最低限の機能があれば良く、仮の建物という位置づけでしたが、今は再開発ビルへの入店への準備店舗という役割に変わってきています。各外食チェーン店が価格から味に、味から店の空間雰囲気を重点におくように変化しております。同様に仮設店舗においても再開発ビルに入る為の準備店舗として、今まで以上の魅力ある店舗にしようという意向を担っております。

去年の建設した新長田再開発の仮設店舗は、足湯の周りに仮設店舗をつくり、今までにないロケーションの形になりました。この仮設店舗は内装を各権利者との調整ならびに設計しました。仮設店舗といことで、いかに安価な材料で雰囲気をつくりだすかがポイントになります。今後も再開発事業に伴う仮設店舗を再開発ビルへの準備店舗という位置づけとしたかたちで取り組んでいっています。

商業としては、キーテナント・専門店という形が主流となっております。地方都市の再開発の各店舗の魅力が乏しく、再開発後の活気ある商業施



新長田南再開発仮設店舗



センチュリーガーデンフレスポ

設の維持が大変時代のようにも思えます。これを支えていく為にも、昔ながらの市場・個店ならではの魅力をいかしつ、いかに今の時代に受け入れられるかが重要だと思います。

最後に15年11月に三田のウッディタウンにオープンモール型の大型複合施設センチュリーガーデンフレスポをオープンしました。これは、当社が事業者となり9棟10店舗を建設しました。ウッディタウンの駅前という立地ですのでご来店のほど宜しくお願いいたします。

稲垣 仁志  
大和商工リース株式会社  
神戸支店 規格建築事業所 営業2課長  
〒651-0086  
神戸市中央区磯上通4丁目1番6号 シオノギ神戸ビル5階  
TEL:078-291-0813  
URL:<http://www.daiwakosho.co.jp>  
E-mail:[inagaki@daiwakosho.co.jp](mailto:inagaki@daiwakosho.co.jp)

## JCD会員1年生です!

はじめまして、本年度からJCD関西支部の会員になりました「ティーズデザイン」の塚田佳弘です。“ピカピカの1年生”は色々な面で解らない事が沢山ございますが、持ち前の明るさと元気さ(知性は…?)を武器にチャレンジしますので、宜しくお願いします。

今回はまず自己紹介を軽く!私は京都在住で、20年近く商業施設のデザイン設計をしてきました。あつと言う間に時間だけが流れ、小さい頃から絵を描いたり、プラモデルを無心に作っていた“かわいい少年”が見る影もなく中年になりましたが、いまだに夢を語りながら生きています。

デザインする事に目覚めたのは私が小学4年生の頃、母親が“喫茶、坊ちゃん”と言う店をやっていた頃、ピカソの再来と言われた私に母親から“サンプルケースに店の名前の

サインを入れるから、よしひろ描いてみるか”と言われた時が最初だったと思います。

母からの依頼を快く聞き、画用紙に鉛筆で夏目漱石の小説を頭に思い浮かべ、下書きを何度も失敗し、水彩絵の具で色をつけ完成させたことを鮮明に覚えています。そのサインは見事母親に採用され、店先のサンプルケースに飾られました。報酬はシュークリームで、我が人生におけるデザイン制作第一号となったのです。

その当時、まだ店内のBGMは有線とかCD、MDではなく、レコードとジュークBOXが主流で、私は幼稚園の頃からよく店に入りしていた事もあり、小さい頃からビートルズやジャズ、ボサノバと言った洋楽を耳の肥やし、いや子守唄として育った事で、感性を違った側面から磨いていた事を今実感しています。又、店に来る様々なお客さんの人間模様を見たり、聞いたりして、知らず知らず人間を見る目も養われたのかも

しれません。幼少の話をだらだらとしましたが、自分自身のデザインの原点は坊ちゃんと言う客席数25席程度の小さな喫茶店から、タバコのニオイと心地よいジャズと様々な人間模様の中からスタートした気がします。

最近の活動ですが、約1年半ぐらい前から京都のデザイン専門学校で、“先生”と呼ばれるお仕事もしております、まだまだ半人前の自分が人に物、事を教える事に気恥ずかしさを覚えながら教壇に立っています。元来人間が大好きで、人とのふれあいを好む性格(寂しがりや)から自己分析すると、まんざら先生業も向いているのかなあと思いますが、何歳になっても精神年齢が上がってこない自分との格闘をしながら、学生と一緒に勉強しているのが現実です。今年は生徒に課題を与えるばかりでなく、自分自身にも商業デザインの課題(デザインワーク)を沢山与え実践する事と、年間50本以上の映画を劇場で見るのが目標です。ちなみにB

級作品で自分だけの名作を発掘する事が好きなので、会員の皆さまからのおすすめ映画情報もお待ちしております。

塚田 佳弘  
京都芸術デザイン専門学校  
スペースデザインコース 専任教員  
〒606-8252  
京都市左京区北白川上終町24  
TEL:075-722-9231  
FAX:075-722-9258  
URL:<http://www.cdc.ac.jp>  
E-mail:[tukada@cdc.ac.jp](mailto:tukada@cdc.ac.jp)

## 昭和の時代の味が感じられる「うどん屋」

最近、セルフで具はトッピングと称して自分でチョイスして食べる讃岐のうどん屋さんのチェーン店が東京で受け、大阪にも登場しました。うどん玉は小さめで2玉3玉と自分の腹具合で玉数を決めても、いろいろな具をいれて行くと最後のお勘定場で結構なお値段になる。懐具合も満腹になることも多い。

大阪人はうどんを「おかず」にて「ごはん」をたべるので、つまり米と粉という、どちらも主食となるものを同時に食べるのでぜいたくと言った東の方の人がいはります。だから人間関係がベチャベチャとかベタバタという説もあります。

いろいろなタウン誌や情報誌には都心や郊外に旨い店が紹介されていますが、昭和の時代の味が感じられる「うどん屋」という店がわたし流の良い味、旨い店です。うどんの味に麺やダシ、具のウンチクは門外漢なので省きます。

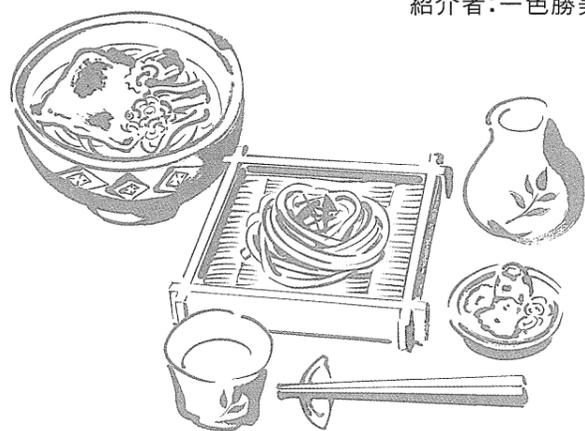
私の舌で店とおすすめの品は

- ・千日前道具屋筋ウラの「ちとせ」の肉うどん。ここには肉吸という名物もあり旨いでっせー。中身はご自身でご確認を。
- ・東心斎橋「川福」の1階カウンターで食べるかけうどん。素うどん。本店は高松ですが冬場はおでんもあります。

・心斎橋筋ひとつ東の井池筋の「松葉屋」のおじやうどん。先代考案のおかず(うどん)とごはん(おじや)が四角い鉄鍋で焼きあなごの味と共に食べれます。

その他チェーン店や名もない下町の「更科」チェーンも旨い。旨いと感じる舌の触感のリマス試験紙ということで「かけうどん」がよく言われます。つまりは麺とダシの味という事になります。(ウンチクになってしもた)

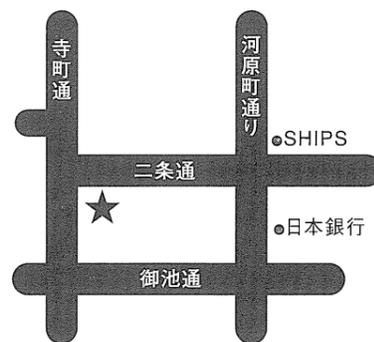
紹介者:一色勝美



## トラモント (スバゲッティ)

二条通り近辺・御所南地区は最近新しい店舗ができており最も注目されている地区だが、その中にあって、昔ながらの店舗で営業している。ビルの一階奥にあり分かりにくい、ビル内路地を抜けて店の中に入ると、中庭から入る陽射しで思いのほか店内は明るく、時間の進み方が違うようなんびりとした空間である。昼食時には若い人から年配の方まで客層も広く、店主夫婦の親しみのある家族的な対応が心地よい。イタリアも料理の中でもピザ・パスタ・ニューが特に豊富でご主人の手作りの味が楽しめる。ティラミスも有名とか!

紹介者:前田穂積



京都市中京区寺町二条榎木町  
97大興ビル  
Tel. 075-256-1917  
営業時間 / AM9:00~PM9:00  
定休日 / 日曜



# 好い味 好い店

## らーめん一勢 (らーめんいっせい)

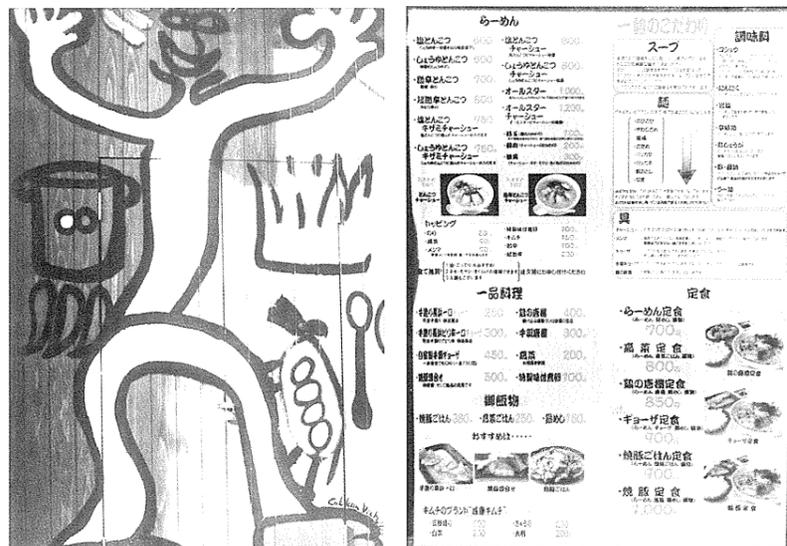
元来、大阪という街にはらーめん専門の店は少なく、昭和30年代の後半第2次らーめん戦争の折にサッポロラーメン系の店が台頭し、その後九州・博多系を中心に全国のラーメンのよいところをミックスしながら進化し、昭和40年代の初めに大阪ラーメンが完成!その後食事として完成度の高いラーメンが地域の特性として求められ、単品から

複合へ中華料理店との競争を経てその地歩を築きながら30年、安定成長期を終えた90年代後半高度情報化時代とともに、地域なき多様な個性派ラーメン店の到来を迎えることとなる。ここに紹介する生野の「らーめん一勢」は、大阪人に認めてもらえる“博多のこだわりらーめん”「元祖極細麺」と「博多系豚骨スープ」のコラボレーションが絶妙、「麺に負けない完成度の高いコクのあるスープと食後のさっぱり感」がおすすめです!

場所は地下鉄千日前線今里駅より今里筋を南へ5分近鉄奈良線の高架を潜り、猪飼野橋交差点すぐ、カウンター席10、テーブル席15、年中無休、[営

業時間]は午前11時30~後2時30・午後6時~午前0時(金・土・祝前日~午前2時)[お断り]特選素材の元祖極細麺は毎日博多より直送のため品切れあり、又なぜか準備に手間どる難あり、これはまだ大阪人になりきっていないのでご辛抱のほど。

紹介者:郷力憲治



## 法善寺横丁

## 道楽そば 玲優樹

蕎麦の店は 数多くある。大阪は勿論、全国津々浦々。蕎麦の産地は これまたきりがないほど。いわゆる蕎麦通としようする輩の多いのも周知のとおりである。蕎麦やはもともと大阪が発祥のことだが、現在は、むしろ関東方面の認識があるのはなぜだろう? 讃岐饅頭との対比か? 実は関西には、実に旨い蕎麦やが、結構あるのである。この蕎麦やは、選歴を越えた大将が一念発起ついでに前二月初旬に開店したばかりの店である。私も手慰みで、蕎麦を打ったりしたことあり、幾つかの関西の蕎麦の店はそれなりに紹介はできるが、出来立てのこの店の蕎麦を武庫ほど食してみて、紹介に値するとおもった。ご承知のとおり、蕎麦は世界中どこでもとれますが、こんなに繊細な食べ物にしたのは、やはり日本人なる故か、創る方も、食する方も、機智外?が多いというこの社会に、このご時世で蕎麦打ちに心した、大将の一念にも感ずるところがある。味や風味は食べてみなければわからんよ。ともかく一度十割そばを、ご賞味あれ。

場所は、法善寺横丁の「濁鮎」の店の武庫にある。この店も大将が自分の考えでつくったもの。狭々と気取りのない空間がなんとも心地よい。外装の感じからからは、まさか武庫にこんな店があるとは誰もおもわないだろう。あの武庫にわたる火災の後、大阪はもとより、全国の人達からの想いを受けての復興、これからの課題は山積みだらうが、蕎麦打ちにはやはり男の社会、男の強さと繊細さを腰を据えて、みせつけてほしいものである。

紹介者 蕎麦好き一人 里吉 明

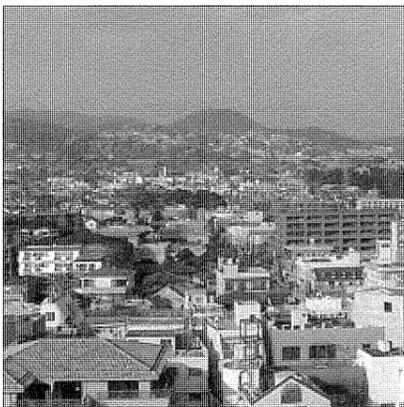
営業・金・土・日・月 二時から七時 要予約  
電話・090 七八八 七四七二 又は 090 五〇五二 三二二八 平成十六年二月十三日



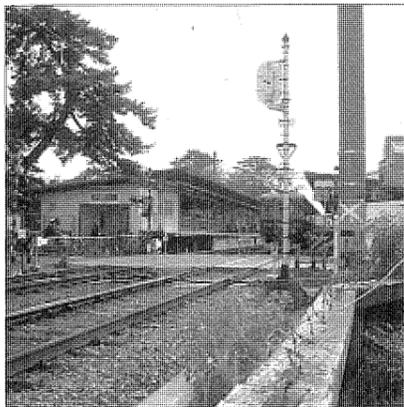
## その5 苦楽園口界隈

### 苦楽園口界隈

阪急夙川駅から甲陽園線が北に延びている。全線2.2Kmの間に苦楽園口駅がひとつあり甲陽園が終点の単線である。甲陽園は大正時代、歌舞劇場、音楽館、キネマ撮影所など総合的レジャー開発が行われた。苦楽園は同じく大正時代にラジウム温泉場が開発され、甲陽園と併せた観光地であったが、その後、宝塚や甲子園にその座を奪われ、住宅地として変貌していく。



夙川より苦楽園遠景

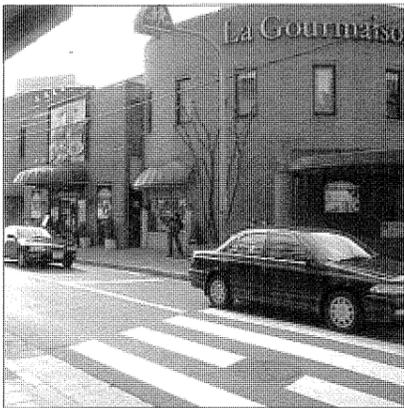


阪急甲陽園線 苦楽園口駅

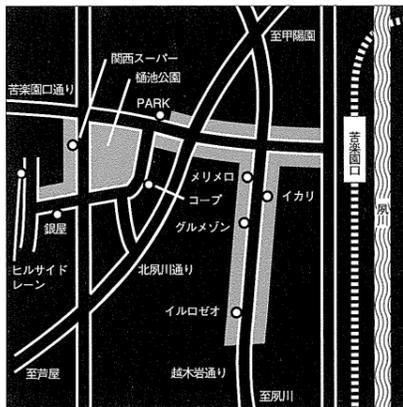
昭和の30年代は、まだそこに溜池が多くあり、田んぼの田園風景が見られたが、高度成長と共に街は良好な郊外住宅地に変貌していく。その住宅地を背景に苦楽園口通りと越木岩通りの東西南北十字の商業街区が形成されていく。お洒落な花屋、レストラン、小料理屋、カフェバー、ブティック、高級スーパーファッションビルが立ち並び、熟成した街である。



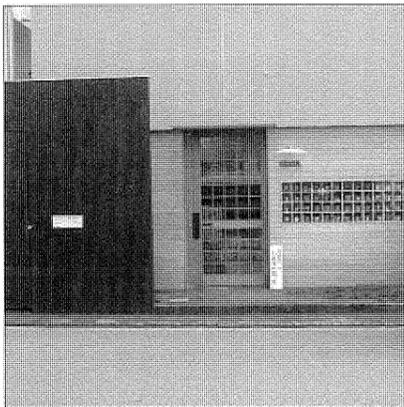
駅前通り



グルメゾン



苦楽園界隈地図



銀屋



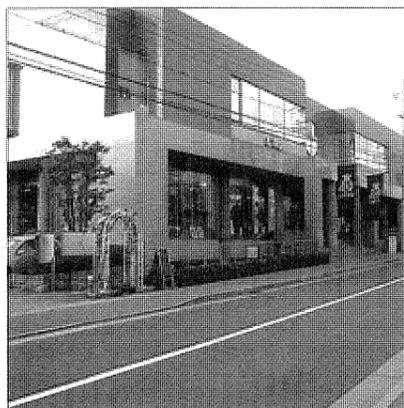
メリメロ



ヒルサイドレイン



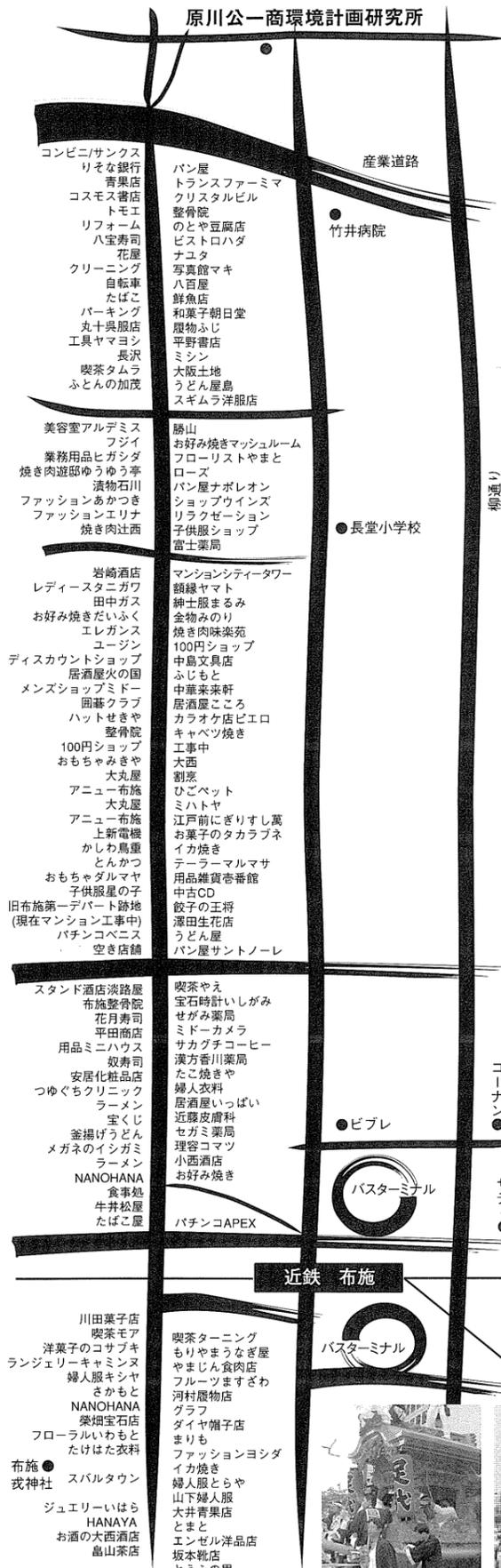
カフェPARK



イルロゼロ

## その6 布施

### 原川公一商環境計画研究所



大阪府東大阪市の近鉄布施駅は東大阪市内最大の繁華街、ミナミから電車で約10分。大阪市東成区と隣接。布施駅周辺の商店街は1946年に布施南側に公設市場(現スバルタウンFUSE)が開設されたのが始まり。

東大阪は、中小企業の町であり、近鉄布施駅周辺には住宅と工場が混在しています。昭和30年代になって、布施駅北部の高井田地区に中小企業の町工場が整備され、その顧客を当て込んで北部商店街が形成された。近隣には近畿大学、樟蔭女子大学や高校も数多くある。駅構内には近鉄百貨店東大阪店や近商ストア布施店のほか、駅周辺の南北商店街には約1000店の店舗があって、東大阪市内屈指の商圏を形成している。こ

な中で平成8年には地域商業活性化の核となる駅北側の再開発ビル内に、ニチイ系の「布施ピブレ」や平成12年にはホームセンター「コーナン」がオープン、地域間競争も含めて販売合戦に、より拍車がかかっている。しかし、多くの商店街に見られる閉店したシャッター店舗は少なく、逆に新規オープンする店舗も多い。その中でも飲食店と食料品を扱う店舗数は群を抜いて多く、周辺に多くの生活者がいる事が想像できる。紙面の都合でブランド一だけを左側に紹介します。

### ◆大蔵神社(おとしじんじや)

現在のピブレ入り口付近にあつた神社で神社統合により大正3年に都留彌(つるみ)神社に移行し、跡地だけがあつたが、ヴェルノール布施再開発事業により存在は消滅したが、管理組織としては旧長堂村の住民子孫により長堂宮会が残存し、現在は宮敷地及び長堂墓地の管理運営を主に長堂会と称し現存する。

### ●旧長堂宮跡(大蔵神社)の由来

長堂一丁目九十番地にあつた旧長堂宮跡(大蔵神社)の由来から始まる。この長堂地区がまだ、村落を形成していなかった西暦1600年(関ヶ原合戦)以前は、この長堂地区に居住していた少数の土着民が、木綿や麦をつくり歴史の中で細々と暮らしてきて、村という形態を作りかけていた。そんな中であつて、村として住民の信仰、親睦、福祉、祭事の諸行事を行うについて宮座(責任役員)の必要性を認識し、六人を選出しその運営に乗り出したのである。宮地と言っている一丁目九十番地の所有者であつた炭木家の寄進で、この地五坪を六人の宮座が譲り受けた。江戸時代(天明4年、西暦1780年)に牛頭天王宮株の連判帳が作成されており、当時の所有者宮座六人の人名がはっきり記録されている。太兵衛、五兵衛、吉右衛門、源兵衛、仁左衛門、数右衛門の計六名がそれである。(この連判帳は、吉右衛門宅に保管)その後、明治40年まで、炭木武次(故炭木三郎氏の祖父)が大蔵神社の神官として預かつていたが、大正三年に政府の政策により、長堂村、足代村、荒川村等が合議して、現在の荒川にある都留彌(つるみ)神社に併合した。都留彌神社の名称は、足代村にあつた神社名に由来する。現在の足代地区にある布施戎神社は、足代村の神社跡地である。尚、この宮地周辺から、平成四年の布施駅北口再開発事業の工事開始にあたり、市、府教育委員会の遺跡文化財調査により、縄文・弥生時代を含む大規模且つ貴重な遺物が偶然発見された。発掘調査のため、建築が一年以上も遅れた現実がある。大蔵神社の由来や字名から「宮ノ下遺跡」と銘々され、二千年以上前から人間の生活の場であつたこの長堂地区が非常に歴史ある地域であると実証された。

### ◆布施戎神社

足代村にあつた神社で元の名は都留彌(つるみ)神社であつたが大正三年に統合され荒川村に移転した。その神社跡に昭和20年初期に布施戎神社と改名し、布施の戎さんとして、親しまれている。約20年前から「福娘コンテスト」も実施されており、選ばれたミス福娘も戎さんに参加、1月9,10,11日は年々賑わいを増している。

### ◆足代だんじり

旧布施駅南側の足代地区では、布施駅周辺で唯一の「だんじり」を保有しています。昭和30年代までは、布施駅周辺の各地区には、「だんじり」が存在しましたが、管理組織の人手不足や曳き手の子供の減少等いろいろな社会的な制約のため、次々と姿を消しました。そんな社会的な試練の中、布施駅周辺で唯一「足代だんじり」は現在も現役で活動しています。布施駅北側のバスターミナルで4月29日(みどりの日)に、布施地区連合地車パレードが行われています。参加「地車」は11台衣摺・永和・森河内新地・深江・柏田・北蛇草・横沼・岸田堂・足代・小巻江・大連

## JCD会員にとってのTMO

(協) TMネット・都市商業研究所 神戸一生

### ■ TMOにJCD会員は無関心?

中心市街地活性化法の施行以来、現在約600地区で活性化基本計画が策定され、その内約半分の300地区では街づくり機関「TMO」が発足している。TMOは商業地域全体を一つのショッピングモールとみだて、ハード、ソフト事業を企画・推進し、都心商業の再生を図ることが期待されている訳ですが、なかなか成果が表れていないのが実情です。その原因ははっきりしている。人材不足です。縦割り行政の中で横断的にコーディネートをする担当者、名誉役ではない商店街の実働的なリーダー、事業推進のシナリオが描ける専門家が揃って初めてTMOは機能する。中でも活性化のシナリオを描く専門家の役割は大きい。専門家としてタウンマネージャー登録制度があるが、関西では3人のJCD会員が登録されている。建築家、再開発コーディネーター、中小企業診断士に比べるとその割合が低く、商業計画に関するJCD会員の得意分野であり、もう少し活躍すればTMOも活気付くのではないのでしょうか。

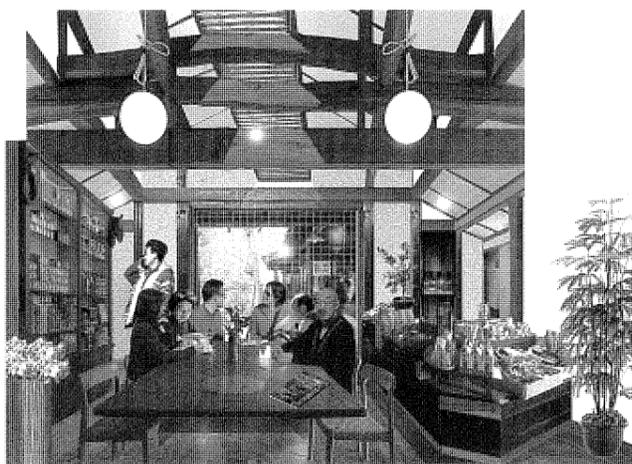
### ■ JCD会員によるTMO構想の作成

兵庫県北部の八鹿町はかつて神鍋スキー場、湯村温泉の玄関口と織物の集散地として賑わっていたが、今日その面影はない。山に囲まれた中心部には八木川が流れ、大正ロマンを感じさせる古い建物が散在する街道には、手入れの行き届いた花壇が並び、磨けば輝く潜在的な観光資源をもっている。又、街の中には地元商業者で経営するショッピングセンター、映画館が健在で、商工会青年部による冬のイルミネーションイベントは町民に元気を与えている。

今年4月1日には「平成の大合併」の県内第1号として4町が合併し、新市「養父市」が誕生し、その中心になる街づくりの将来ビジョンを近くに事務所をおく老田会員と協働で作成した。

「花回廊に咲く昭和ルネッサンス」をコンセプトに、街が最も元気であった昭和30年代の賑わいの再現を目指して、古い建物を活用したスーパーショップ、ふれあいサロンの開業、ショッピングセンターにFMスタジオの開局を提案した。

絵に描いた餅にならないように、今日も地元商業者と知恵を絞り、汗を流すJCD会員です。



### 東原 淳夫

(株)デザインハウスひがし  
香川県高松市郷東町985-11  
TEL.087-881-2420  
FAX.087-881-0602  
E-mail:d.higasi@helen.ocn.ne.jp  
URL:www.toriidesign.com  
四国支部 副支部長  
香川県デザイン協会会員  
趣味:映画鑑賞



正月三日 JCDの名誉会員であったいまは亡き碓井登先生のお宅の初釜にお招き頂きました。ご亭主は先生の後嗣、四国支部情報委員長の井手慎助氏です。

「初釜と申しましてもカジュアルなものですから、後で一杯やるのが目的ですよ。」とのお誘いでしたので、偶然手に入った「梅錦元旦初搾り」を提げてお伺いしました。品の良い瀟洒なお邸の門松が朝の日に印象的でした。

JCDの仲間たちも来られており、桜製作所の永見眞一氏、寒川商業建築研究所の寒川徹司氏夫妻も見えられ、いっそう場が引き締まっていました。

床の設え炉縁の蒔絵も新年に相応しく華やいだものになっており、お手前も見事で心配りも優しく無作法な私にとっても実に楽しいものになりました。

その後、奥さま手造りのお節を頂き、次々の手料理に花が咲いて、お節料理の定番「ごまめ」(讃岐では「たつくり」といいます)が、これがまた香ばしく、歯ざわりよく美味でしたので、手間が掛かるのかと思うとこれが「電子レンジで簡単に出来るのですよ。」などと聞かされその合理性に出席のご婦人方も驚いておりました。

初搾りの19度のアルコールも手伝って話題はどんどん盛り上がり、イサム・ノグチ、ジョージ中島、猪熊弦一郎、流政之先生など錚々たる方々の話になり、その世界的芸術家の業績が私達の郷土讃岐にあることの誇りを再認識し、ここ碓井邸の玄関に置かれた「コノイドチェア」を眺め、桜製作所の永見氏からジョージ中島先生との仕事にかけた青春談義やその当時この場所でお茶をたしなまれたことなどをお聞きすると、まさにその情熱や感性が伝わって来るようでした。

また JCD四国支部のリーダーだった碓井 登先生、現在もご健在で活躍の寒川 登先生、その時代JCDが「店舗設計家協会」であった頃から「商店建築」の常連作家であったことも私達の誇りとして情報技術革命などと忙しい新たな時代のなかで日頃忘れがちなものを改めて思った一日でした。

至福の時が過ぎ、ご亭主に送られ外に出ると 日は西に傾きわずかに残った余光が何時もより少し近くに見えたような気がしました。

### 久山 淑夫

(株)久山建創(建築・店舗・設計・施工)  
岡山県岡山市洲崎1-7-15  
TEL.086-264-5577  
FAX.086-264-5727



中国支部所属  
趣味:絵画・立体木彫

10代はラグビー全国大会にゼッケン13番で出場した。毎日の練習とシゴキに耐えた。同時に絵画部に入っていたがほとんど練習の毎日で参加できなかった。社会に出て苦労は有ったがそれ以上の事はなかった。毎日がたくたくと勉強もしないで夕食がすむと兄弟の中で一番に寝ていた。おかげで視力は1.5で今だ健在。勝っても負けても今日の様に喜怒哀楽を出さなかった。20代社会人に成って鈴鹿サーキットで約3年程、四輪自動車レースに参加し、約20回出場した。雨の日の12月に一度1位になった。その前に父が逝った。家族が危険だから何度もやめてくれと言われた。金もなく、修理もろくにしないで若いときでないと出来ないからと言いつつながら続けた。上記の事項が私の生き方を決定づけた。30代に仕事は色々とした。そして熱中してやり、又、時間を惜しんでよく遊んだ。40代の手習いで我流で油絵を始め、今日に至っている。60代2001年に父の墓参りの時に道路工事で伐採された多くの檜の丸太に出合い2002年よりチェーンソー(主体)で立体木彫を始めた。今も悪足掻きの様に休日は朝早くから喜々として一日中やっている。年と共にやりたい事が増え困っている。年寄りに会うと人生100点と言っている。自分も思っている。人生に遅いと言う事はない。思い付いたらすぐ行動。明日が有ると言う保証はない。フルスロットルの青春100点。

外にはフェアーで内には非常識+狂気+爆発的行動=感動の方程式で毎日やっている。ここ3年程は365日冠婚葬祭以外は一日も家にはいない。年間約50日程の日曜日(休日)は総て木彫と絵画についてやっている。9.11で初めて痛みをしまった国、他人の痛みは知らぬふり、南太平洋の核実験も知らぬふり。エノラゲイの20世紀最大の殺略も知らぬふり。疑わしきは爆撃、世界を裏切るイラク開戦。軍事産業活性化しないと経済が動かない現状は資本主義の衰退?地球防衛軍ではない情報操作による独善的で多くの戦場をこしらえ、核実験と核投下で地球環境を破壊し続け、世界一多くの人命を奪い傷つけ、又、膨大な難民を産んだ攻撃国復興責任もとらないで他国へ……。アメリカ人のアメリカ人によるアメリカ人の為の戦争。事実が有って存在しない真実。日本には戦後から今日まで发育不全では「視ざる、言わざる、聴かざる」の慣習はやめる事。自守防衛し、ハイ、イエをはっきりと。日本語でしゃべらナイト。

- 個展 1994 F-1グランプリ展(総てF-1レースだけ)
- 1996 我が輩はニャーである展(総て猫だけ)
- 2000 記録展('20を振り返って)
- 2003 東西南北展(平面立体)(人間と動物の関係)
- 予定 2004 2/中~3/中 あかり展(手づくり照明器具)
- 2005 動物展(立体木彫と平面絵画)

爆笑

## 桂出丸氏とチンチン電車で行く『ナイト・ビアパーティー』

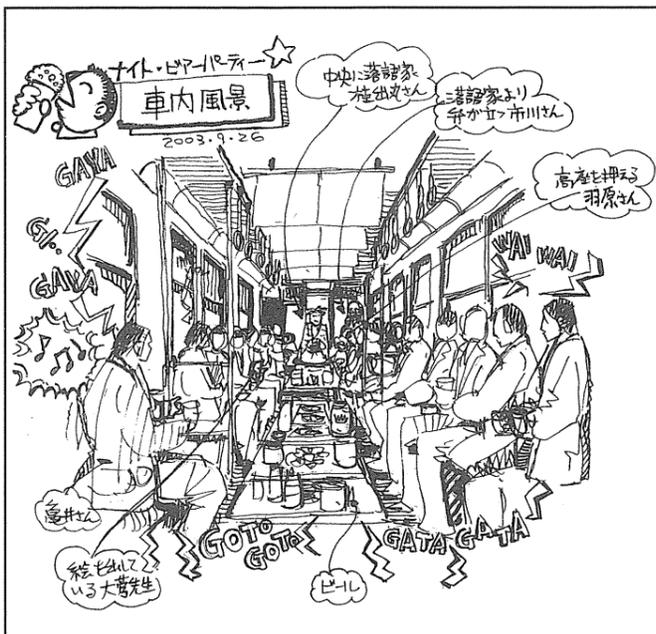
9月26日夕刻黄昏れの上町線天王寺駅から浜寺駅に向かって、「ナイト・ビアパーティー」のチンチン電車は満員満席で出発しました。|コト・コト・ガタ・ガタ・のんびり…これって今流行りのスローライフ?|

揺れる車内でさっそくお弁当が配られ、ビア・パーティーが始まりました。|思っていたより…(失礼)なかなか良いお弁当(美濃吉製)でした。|

車内では、手作りの高座の上で、落語家・桂出丸さんの上方落語の心意気を感じる熱弁が始まり、なかなかの盛り上がりです。出し物は、麵食い擬音の種分け音、模姿からスタートし、小話や師匠の桂米朝氏の古典落語の心得、出丸さんの自己PRもあり、その間の野次囃子も面白く、「ヤァー、ヤァー」と盛り上がりながら浜寺駅に着きました。|浜寺駅舎は、近代建築の師・辰野金吾氏の設計…夜なので暗くて外観が良く見えなかった…ザンネン。なお、コト・コト・ガタ・ガタと揺れる車内でビールを注ぐのは、中味より泡が多くなり大変です。それと、注いだコップの置き場所探しもコツが入ります。|

浜寺で一休みの後、帰途阪堺線・恵比須町に向け出発しました。車内では、大菅先生の浜寺駅、天神の森駅、聖天駅の水墨画オークションも盛り上がり、それが終わるころには、特別に大和川検車区の見学が始まりました。

大阪で唯一現存する併用軌道と、歴史ある車両説明があり、今話題のLRT(次世代路面電車)の原点を見せてもらいました。|路面電車のある街は、市街地再生の未来像?それなのに、阪堺電車は1960年利用客が5万4千名をピークに、2001年にはピーク時の1/6の9千名にまで、利用客が減少しています。



一方、堺市ではLRT計画(次世代路面電車)が持ち上がっているそうです。現在の南北線(阪堺線)に東西新線の導入により、市街地再生計画の提言が出ています。(ナンデダロ〜)それなら、皆様もっと南北線(阪堺線)を都市の未来像の為に利用しましょう!!

そう言う事を、ビールを飲み交しながら少し考え、ワイ・ワイ、ガヤ・ガヤ盛り上がりしている間に、笑いと学びの「ナイト・ビアパーティー」は終点・恵比須町に到着し解散となりました。お後が宜しいようで……。

情報委員 長尾孝雄 記

## クリスマスパーティー

2003年度、恒例の協会行事の最後を締め括るクリスマスパーティーが、12月1日に大阪でも、最近では少なくなった古き良き時代の大正ロマンの雰囲気を残した北区堂島浜にある、中央電気倶楽部にて会員・賛助会員等併せて約80名の参加により盛大に行われました。

抽選により選別された円卓に各参加者が着席後、山田支部長のオープニングスピーチに始まり、研究開発委員会・情報委員会・組織委員会の各代表より年度末迄の活動予定を含む活動報告、新入会員の紹介、頭の体操クイズ、成績発表、参加賛助会員紹介、賛助会員による新商品アピールスピーチ、里吉専務理事指導により、プロのサウンドプロデューサーの応援とレトロ感覚溢れる会場ムードの中、参加者全員によるホワイトクリスマスの熱唱によりパーティーのクライマックスを迎え、最後は、野村理事長の挨拶で終了と、多彩なメニューの中で、参加の皆様には、約2時間の時間がお互いの情報交換を中心に交流も十分になされたようで、有意義な時を過ごして頂いたと思います。

今年も当日500円相当のクリスマスプレゼントをもれなくご持参願ひ、参加する要因の楽しみの一役を担ったかと思われまふ。毎年、恒例で行われるこのクリスマスパーティーについては、その年の参加者の顔ぶれ、参加数でその年の景気状況が反映されると、当協会の元気の良さが分かるかなと思われまふ。景気は、上向きといわれていますが、当協会関係者にはその効果はまだまだ明確にあらわれているとは思われまふ。西日本の最大都市である大阪が、最大の地方都市に思えてならない年ではなかったでしょうか?幸い?に、18年振りに阪神タイガー



スが奇跡的な独走でリーグ優勝をして阪神ファンの方々に取っては、熱い年であったかと思ひます。リーダーシップ力の強い星野監督以下、各コーチが一体となり、個性豊かな選手達も気持ちが通じ、優勝への最終目的へ一丸となってそれぞれが、本来の仕事をした結果と思ひます。当協会も、会員・賛助会員を中心とする各関係者の皆様方の理解・協力の上に成り立っています。来年早々の絵馬展を含め、他委員会主催の各イベントや、DDA・SDA、をはじめとする協会や、他団体との強力な連帯による相乗効果が発揮できるよう、より一層アクティブで、元気の協会活動を拡げて行くため、特に正会員のより一層の活動協力をお願いいたします。

組織委員会 市栄成俊 記

★開催日2003/12/01(月)・中央電気倶楽部・約80名の参加

## JCD/DAIKO商環境フォーラム

恒例のJCDデザイン賞の報告会「JCD/DAIKO商環境フォーラム」が1月23日、大光電機(株)本社ショールームにて、約100名の参加者を得て開催された。

第一部では、デザイン賞委員会委員長:飯島直樹氏から丁寧な報告があった。

1)に、今回からの海外募集に関し、商環境デザイナーのグローバル化と、今日、中国の急激な商環境の発展、環太平洋が注



目であったとした。韓国、台湾、中国、オーストラリアから36点の質の高い作品の応募があり、審査員特別賞や奨励賞を受賞した。国内応募は335点。

2)に、公開審査の経緯のなかで、大賞候補2点が、再三の議論の末、プログラムの「コウチ・マーケット」が大賞に、身体的な「KURA-KURA」が糸井重里賞に決定した。最後にJCDデザイン賞が、常に「もの派」と「プログラム派」がせめぎあう特徴があったとした。

第2部は、パネラー:飯島直樹、里吉明、郷力憲治。コーディネーター:金沢明彦で、パネルディスカッション「FAR EAST の商環境デザイン」を行った。写真や文章の2次元による審査の様子や問題、受賞式やパーティーでの韓国、台湾、オーストラリアの方々のお国柄な様子が紹介され、グローバルにアジアで、世界でデザイナーが活躍するには、インターナショナルな感覚と共に、リージョナル アイデンティティ(地域独自性)を持ち得ることが必要との結論となった。

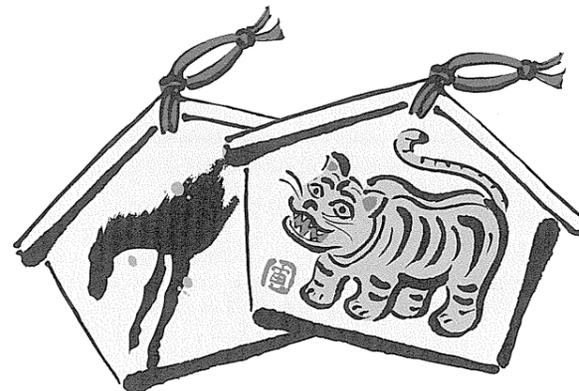
第3部は、立食パーティとなり、飯島氏の周りに若者が集まり、また、各々の集まりでデザイン談義に花咲かせて、終演となった。研究開発委員長 小宮容一 記

## 絵馬展

第24回の新春吉例の「DDA・JCD・SDA 合同チャリティ絵馬展」がOAPタワー1階特設ギャラリーで華やか開催されました。

私は今回初めて当番として参加いたしました。当日までどのようなか知らないまま参加したのですが、すごく手の凝ったものから面白いアイデアに満ちたものはたまたこれほどと感心させられるものまで、色々な作品の数々に驚きました。

来場者の中では人はゆっくりと見ていかれると15分位、どれにしようか考えている人では30分位かけてみていかれまし



た。話に聞きますとこの絵馬展を毎年大変楽しみにしておられる方がたくさんおられるそうです。

私の当番の開催2日目の日曜日だったのですが、午後からは前日の来場客数をはるかに上回る人がこられ、当日の目標としたオークションの数と金額達成できました。後から聞いたのですが、1件に数万円入札者もあったそうで、また無事に目標とする金額に達したそうです。なんだかほっといたしました。

この絵馬展が来年で四半世紀を迎えることになります。もう長いだけではなく、皆様にとってなくてはならないものになってきているのと痛感いたしました。来年はどんな作品が出てくるのか今から楽しみなってきました。

日時 平成16年1月10日(土)~1月18日(日)

総入場者数	1,400名
入札数	134枚
落札数	89枚
義援金総額	266,720円

組織委員会 稲垣仁志 記

2003年7月25日、第83回コアトークin OSAKAは、大光電機ショールーム、ライティングコア大阪でJCD会員のインダストリアルデザイナーの羽原清明氏を講師に招き「本音で語るモノ作りデザイン」をテーマに開催された。

高度経済成長期からバブル経済崩壊後の今日までの、家電商品とエレクトロニクス技術の進展を背景とした商品開発について事例を交えながら、プロダクト・マーケティング・マネージメント・デザイン戦略論などを、家電大手の元インハウスデザイナーがその経験をもとに語った。

シャープの商品開発の特徴として、「真似するより、真似されるものを造れ」という創業者・早川徳次の考えが今日も受け継がれており、それがデザインにも反映している」と発言。商品化デザインの概念について、リノベーションデザイン(新しい表現で蘇らせるデザイン)、イノベーションデザイン(進化の見えるデザイン)、デファクトデザイン(世界の原型に

なるデザイン)の三つに分類したうえで「人間中心のデザインへ向かいつつある」と指摘した。

また、シャープのデザイン開発体制の実例を示しながら、企業内デザイン組織と役割、デザイン開発の実際を紹介。さらに、これからのデザインのあり方として、ブティック、飲食店、美容院などの商業空間での需要増大が期待される液晶テレビの展開に触れ、「カスタマイズに対応するかが重要な課題だ」との見解を示した。

研究開発委員会 中尾晋也 記

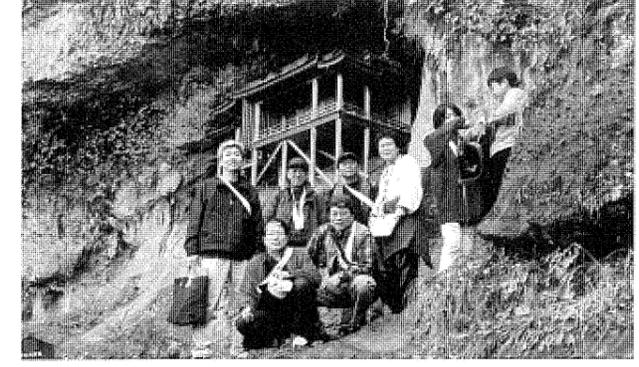


# 新緑のるるぶ会

## “三徳山三仏寺投入堂伝説の地を訪ねる”

とき:平成15年11月22~23日

11月22日、雨の倉吉の白壁土蔵の町から三朝の温泉街に泊まり、翌朝雨があがり三徳山へと車を走らせる。やがて大鳥居が見え、谷川天狗堂を通り参詣者受付をすませ、三仏寺本堂へと石段をかけ上がる。三徳山全体が修験道場であり、入口である登山事務所案内説明を受け、記帳して一同入山する。宿入橋を渡り最初の難関である「かずら坂」を手と足を使って登り、「くさり坂」を腹這いになってよじ登り、やっとの思いで文殊堂、地蔵堂、鐘楼堂と汗をふきながら見学する。少し危険な「馬ノ背」から「牛ノ背」を無事渡り、上空にある納経堂、観音堂の手すりのない回廊を恐る恐るまわり、下界の絶景を見望する。小休憩後、元結掛堂から不動堂を越えると、いよいよ奥の院、国宝の投入堂が最上空に出現してきた。三仏寺投入堂は日本でも代表的な平



安後期の仏教建築である。懸造、桁行一間、梁間二間、一重、流造、両側面に庇屋根および隅庇屋根付、椽皮葺で前面は断崖に向けて舞台造りになっており、近づく道すらない。重直な崖にへばりつくように建つ優美な姿が心身ともに手を合わせ、拝観したくなる。慶雲3年(706年)役の行者が法力で岩屋に投げ入れたといわれる投入堂と人々が呼ぶようになったと伝わっている。 笹木秀道 記



### 第83回 2003年7月25日 JCD/DAIKO コアトーク in OSAKA

2003年11月27日 第86回

2003年11月27日、第86回コアトークin OSAKAは、JCD会員のインテリアプランナーの前田泰弘氏を講師に、同じくJCD会員の芦屋大学教授、小宮容一氏をモデレーターに「エコ材料と設計」をテーマに開催された。いまや商業施設をはじめあらゆる分野で、環境問題はデザイナー、設計者にとって避けて通れない課題となっている。この地球を後世に、より美しく継承していくために考えなければいけない事、クリ

エーターに求められるものとは何かエコデザインの本質に迫った。前田氏は環境問題の現状を踏まえて「環境保全なしでの経済成長や人類の幸福もありえないということであり、このまま行けばいつか地球は破綻するということにつながる」と指摘。エコ問題の対策の基本は“未然防止”であるとして「商環境に携わる者にとってエコ設計による地球環境保全への貢献のため、エコ材料の使用はもとより、リユース、リサイクルの考えを入れた循環システムを考慮した設計をクライアントに少しでも理解していただくことだ」と、それが商環境デザイナーの立場としてなし得る、エコ問題への取り組みの第一歩であると訴えた。

また、小宮氏は「環境設計の概要」としてエコデザインの考え方を解説。このあと前田氏が「エコ材料を使用する時の参考に」と天然水性塗料やコルク床、和紙壁紙、オレフィン壁紙などを取上げ、内装材のエコ方法について何が適しているかを語った。

研究開発委員会 中尾晋也 記



小宮 容一氏



前田 泰弘氏

## 日本の空間デザイン展2003

毎年恒例となった「日本の空間デザイン展2003」は12月11日から16日まで、大阪南港のATCにある大阪デザイン振興プラザデザインギャラリーでJCD、DDA、SDA、JID、KIPAの5団体の競演となりました。JCDコーナーではJCDデザイ

ン賞の受賞作品が展示され、受賞作品の“商業施設”を多数の方に見ていただく事ができました。前日の設営日には開催に先立ち、研究開発委員会のメンバーが設営とその後のパーティーのプロデュースを担当しました。会期中は研究開発委員会のメンバーが輪番で受付に当たりました。

研究開発委員会 中尾晋也 記



恒例の関西のデザイン団体が一堂に会するゴルフ大会が、平成15年11月11日(火)北六甲カントリー倶楽部(東コース)で開催されました。参加団体は、JCDとDAS(社)総合デザイナー協会、SDA(社)日本サインデザイン協会、JID(社)日本インテリアデザイナー協会、KDOU(協)関西デザインオフィスユニオン、USD-O大阪デザイン連合機構の6団体8チームのエントリーで

## JCDゴルフ同好会 第20回記念 USD-O ゴルフ大会

平成15年11月11日(火) 北六甲カントリー倶楽部 東コース

行われました。JCDからは、野田秀雄、宮崎鑄輔、斉藤芳一、久保田博文がメンバーとして参加しました。

今回は、20回の記念大会とのことで、多くの参加を期待していたとのことですが、8チームにとどまってしまう。前日からの雨が降り続きヘアウエーはどこもグチャグチャ、びちゃびちゃの最悪のコースコンディションでした。我がJCDチームは宮崎氏が個人成績2位とベストグロス賞に輝き大健闘でしたが、他の3人が総崩れで団体成績は、3位にとどまりました。参加賞にいつもの三田コロケえただいて帰路につきました。 久保田博文 記



JCDチーム成績表

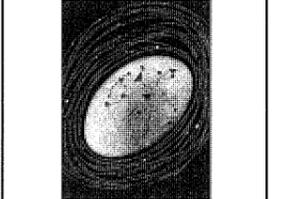
氏名	OUT	IN	GRS	HDOP	NET	個人成績
野田 秀雄	55	54	109	26.4	82.6	28位
宮崎 鑄輔	43	41	84	10.8	73.2	2位
斉藤 芳一	53	47	100	22.8	77.2	14位
久保田博文	60	49	109	30.0	79.0	21位

## 編集後記

●支那機関紙としてJCD-KANSAIの継続はすばらしいことです。誇りをもってしかるべきこと。神戸委員長をはじめ皆様の支援に感謝、感謝!(里吉)  
 ●網渡りで発行8号、新たな挑戦を後輩に譲る。(神戸)  
 ●本号では誌上コラボレーションを担当。さて、第何号で完結するか楽しみです。(郷力)  
 ●担当分がギリギリ間に合ってほっとしました。(岡島)  
 ●昨今、我がままクライアントとのバトルばかりです。(長尾)  
 ●皆さんの原稿には感謝しております。(前田)  
 【編集委員】杉山・神戸・久保・友田・寺井・末浪・一色・岩本・内田・遠藤・老田・権藤・佐藤・桜井・辻村・西澤・橋本・畑中・藤谷・藤村・前田(穂)・山口  
 【指導補佐】郷力  
 【サポート】山田支部長・里吉支部専務理事



表紙/デザイン「エッグステーション」



はるか彼方宇宙への夢旅行... ミーノクレエ 友田みのり

# Needs & News



小さなスペースでもパワーを発揮する、コンパクト設計の本格派。  
 組み合わせは自由自在。ご予算レイアウトに合わせてシステムアップも思いのまま。  
 操作はやさしく、施工も簡単。プロ並の照明が手軽に実現できます。

## 株式会社 日照

〒566-0035 大阪府摂津市鶴野3-8-7  
 TEL.0726-34-1231 FAX.0726-34-1239

# A L M A



## AIDEC

大阪市西区新町1-10-2 大阪産業ビル  
 TEL.06-6534-0258

## 適材適床

建物は用途や使う人々によって様々な種類があります。  
 病院・医療施設、福祉施設、学校・文教施設、  
 幼児施設、商業施設、オフィスビルなど  
 夫々に特長や性能を求められています。  
 床も建物によって求められる特長や性能が異なります。  
 建物には様々な部屋や場所があります。  
 やはり夫々に求められている環境や特性が異なります。  
 タジマは、適材適床を考えています。  
 建物別、部位別、機能別に  
 商品開発、床づくり提案をいたします。

株式会社 **タジマ** 大阪営業所  
 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-5  
 TEL.06(6441)5951(代表)  
 FAX.06(6444)2596

やすらぎを演出する色彩と  
 深みのあるテクスチャー。  
 ナチュラルから  
 モダンなテイストまで。

## グラフィックタイルカーペット GXシリーズ

高いデザイン性と、豊富なバリエーション。  
 商空間へ彩りを添えます。

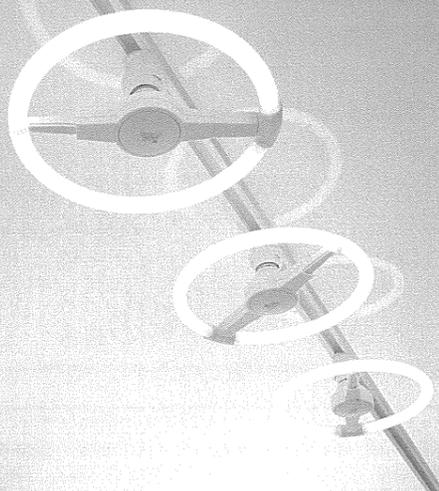
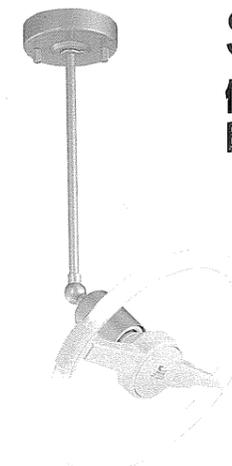
バリエーションは、12種類。  
 その他に空間構成にかかせない無地タイプ26色のカラー  
 パレットGX200もあります。

**TOLI** 東リ株式会社  
 (URL) <http://www.toli.co.jp>

## STEER LAMP ステアーランプ

個性的な空間演出を可能にする、  
 印象的なデザインの蛍光ランプです。

- 小型インバータを内蔵した、口金E26の使い易いランプ。
- 管径18mmのスリムな環形蛍光灯。
- ランプは22W(直径180mm)と32W(直径240mm)の2種類、  
 それぞれに電球色(2700K)と昼光色(6200K)を  
 ご用意しています。



**maxRAY**  
 A Harmony of Light and Space

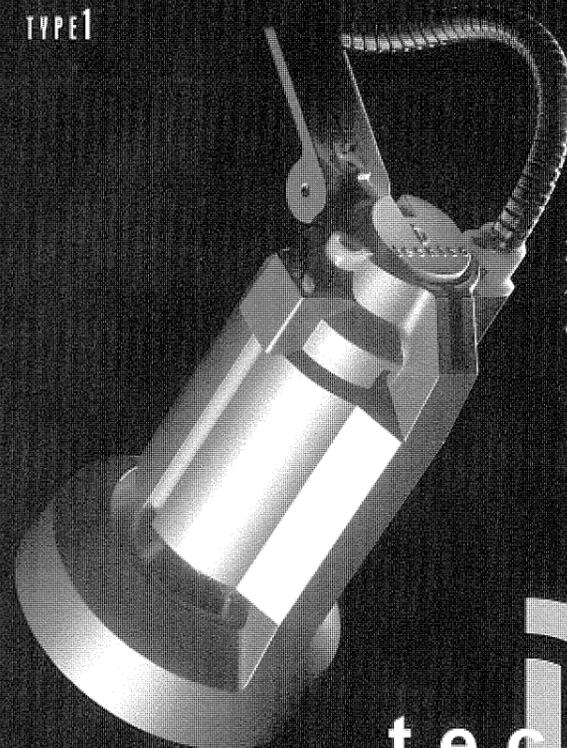
照明器具の専門メーカー  
**マックスレイ株式会社**

大阪市城東区鶴野西2-18-6 〒536-0014  
 TEL.06-6967-0140 FAX.06-6962-5988  
 ホームページ <http://www.maxray.co.jp>

東京 03-3791-2711 大阪 06-6967-0123 名古屋 052-252-9556 福岡 092-431-7824

TYPE1

TYPE2



進化するスポット。

tec n i c o



TYPE3

TYPE4

**DAIKO**  
 大光電機株式会社

TEL.(06)6972-6280 FAX.(06)6972-6281  
<http://www.lighting-daiko.co.jp>  
[info@lighting-daiko.co.jp](mailto:info@lighting-daiko.co.jp)

Needs  
&  
News

**SANGETSU**

●いいインテリアのある場所には、いい生活がある。  
壁紙・カーテン・床材・イス生地・・・  
サンゲツなら、たくさんの商品の中からお気に入りのインテリアがトータルに揃います。  
さあ、あなたも素敵なお部屋づくりはじめてみませんか。

株式会社サンゲツ ホームページ <http://www.sangetsu.co.jp>

●本社/名古屋店 TEL.052-564-3111 ●東京ショールーム TEL.03-3505-3300  
●名古屋ショールーム TEL.052-564-3225 ●大阪ショールーム TEL.06-6440-5011

SILK ROOM ヤマキン BLUEMAC

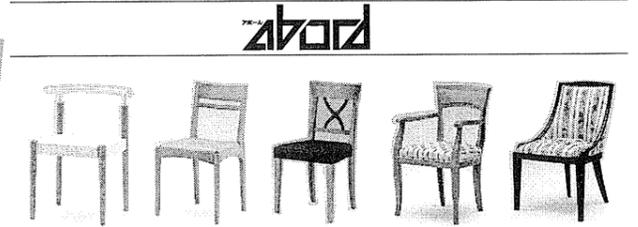
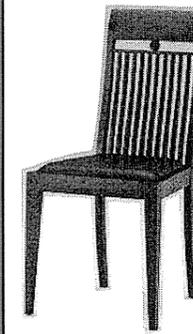
多彩なバリエーションと確かな品質。

山岡金属工業株式会社では、無煙ロースターやガステーブル、小型厨房機器、喫茶機器、喫煙テーブルなど業務用から家庭用まで豊富な商品バリエーションを取り揃え、お客様のニーズにお応えしております。またISO9001認証取得をはじめ、国内外からも日本工業規格表示許可やアメリカ・ガス協会合格認定など多くの技術・品質等に対する証を頂いております。これからも私共は、さらなる品質の向上と製品管理に厳しい目を光らせ、ものづくりへのこだわりを大切に、21世紀に向け、さらに躍進を続けます。



ISO9001 認証取得工場・日本工業規格表示許可工場  
**153/22 山岡金属工業株式会社**  
大阪 TEL.06-6996-2351 FAX.06-6997-3045  
東京 TEL.03-3255-6755 FAX.03-3255-6722  
商品に関するお問い合わせは **0120-47-2351**  
商品に関する詳しい内容は、ホームページや電子メールでもご覧いただけます。  
(ホームページ・アドレス) <http://www.silkroom.co.jp/>  
(電子メール・アドレス) [silkroom@po.infosphere.or.jp](mailto:silkroom@po.infosphere.or.jp)

Needs  
&  
News



株式会社キノシタ KINOSHITA

本店ショールーム 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06-6644-5541(代)  
東京支店 〒114-0014 東京都北区田端1丁目11-1 助五郎ビル1階 ☎03-5685-6401(代)  
名古屋営業所 〒458-0035 名古屋市緑区曾根2丁目264 ☎052-624-6660(代)  
出雲工場 〒693-0043 島根県出雲市長浜町516-45 ☎0853-28-0311(代)

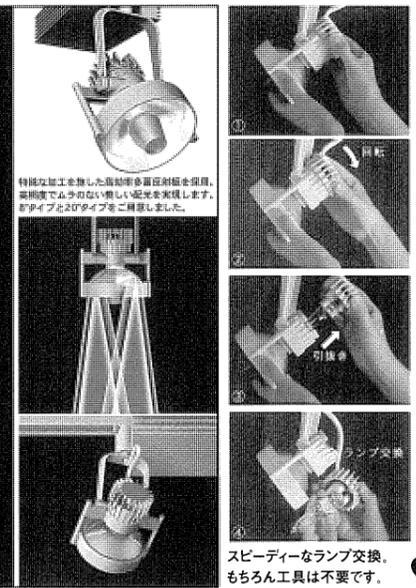
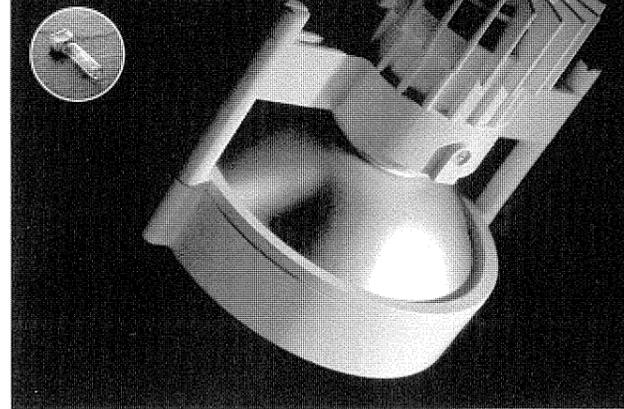
NEW WAVE, A SENSE OF LIFE  
**KOIZUMI**

光の本質を最大限に引出す、ATTRACTAシリーズ誕生!

あかり、コイズミ60周年

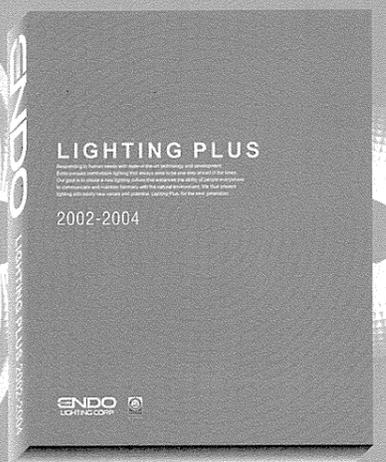
コンパクト  
スポットライト

CDM-T Spot Light 70w/35w



小泉産業株式会社 照明分社 大阪市中央区備後町3丁目3-7 〒541-0051 / 東京支社 東京都千代田区神田佐久間町3-12 〒101-0025  
大阪店舗開発営業所 大阪市中央区備後町3丁目3-7 〒541-0051 TEL.06-6266-4823 FAX.06-6266-4826  
<http://www.koizumi.co.jp/>

**LIGHTING PLUS 2002-2004**



新・総合カタログ  
「ライティングプラス 2002-2004」発行



新・CD-ROM カタログ  
「ライティングプラス 2002-2004」発行

収録内容  
●製品検索 / HTML(JPEG 画像)  
●LIGHTING PLUS 2002-2004 / PDF ファイル  
●ABITA EXCEL vol.10 / PDF ファイル

お問い合わせ先 ■ 名古屋 TEL:(052)249-2820 福岡 TEL:(092)551-1777  
FAX:(052)249-2810 FAX:(092)552-5189  
東京 TEL:(03)3845-1120 大阪 TEL:(06)6533-9180 札幌 TEL:(011)815-8161  
FAX:(03)3845-1144 FAX:(06)6533-9197 FAX:(011)815-8162  
ENDO LIGHTING CORP 株式会社 遠藤照明 ENDO ホームページ <http://www.endo-lighting.co.jp/>

大型グラフィックで空間を演出する

OCCS



153/22  
アーキテクトとグラフィックの融合。  
それが私たちのビジネスです。



例えば、たくさんの人を引きつける集客力。  
あるいは心地よさや楽しさを感じさせる演出力。  
建物にあるテーマが与えられた時、  
グラフィックは効果的な力を発揮します。  
アーキテクトの持つ美しさや機能性と、  
グラフィックが持つ強いメッセージ。  
私たちは、その2つの融合によって新しい世界を創造します。

株式会社オックスプランニング 大阪営業所  
〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町4-4-12 I・Bセンタービル2F  
TEL:06-6245-2262 FAX:06-6253-7410 /担当:日野

# National 松下電工

## SAVING

業界初!セバレートタイプだからできた  
**30%コスト削減。**

ミラー・ランプ・本体が分離型なので、球切れ交換はランプ部分のみ。メンテナンス費用の大幅コストダウンが実現しました。さらに、省エネ光源の採用により消費電力も抑えられ、1年間の経費を約30%削減、ランニングコストダウンを追求した、ハロゲンスポットの新基準です。

## SAFETY

### セーフティ設計

- ランプ破損に備え、ミラー前圍をプロテクターで保護しました。
- 光学ミラーとランプとの組み合わせで、熱線を90%カットしました。

## SIMPLE

### シンプル&コンパクト



レギュラータイプ  
NL02631WK  
標準価格 8,900円

壁面取付タイプ  
NL82638WK  
標準価格 12,900円



シェルタイプ  
NL02621W  
標準価格 10,700円

手廻込みタイプ  
NL72642WK  
標準価格 14,400円



アームレスタイプ  
NL02641WK  
標準価格 8,900円

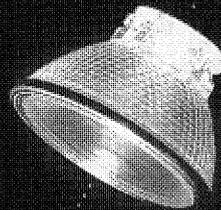
ユニバーサル  
ダウンライトも  
ご用意  
しています。  
※全てミラー、  
取・工事費別途。

### ●選べる色温度&配光

セバレートタイプなので、色温度・配光など、用途に合わせてミラーの変更が可能。配光角は10°、20°、40°の3種類で展開しています。  
※ミラーは別売です。

配光角	10°	20°	40°
ノーマル 3000K	●	●	●
ナチュラルホワイト 3500K	●	●	
クールホワイト 4200K	●	●	
精肉用		●	
鮮魚用			●

セバレートで注目のスポット。



ミラー・ランプ・本体分離型ハロゲンスポットライト

# S-SPOT

※1 平成11年11月現在(当時調べ) ※2 当社標準品(ダイケール電球710V83W)とS-SPOT(110V85W)との比較

◎資料のご請求は、〒571-8696 大阪府門真市門真10-48 松下電工・電材分社 電機営業企画部マーケティングG TEL:06(6)608-1131<大代表>まで。  
◎松下電工ホームページ「A&I 快道線」http://www.necw.co.jp/

A&I  
快道を科学します